

軽自動車税（種別割）廃車申告書兼標識返納書
（原動機付自転車・小型特殊自動車）

令和 年 月 日

（あて先） 大治町長

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由		種別		標識番号 〔色〕	大治町 〔白 黄 桃〕 〔青 緑〕
廃車		原動機付自転車	小型特殊自動車		
<input type="checkbox"/> 廃棄	<input type="checkbox"/> 紛失	<input type="checkbox"/> 第一種(0.05L以下)	<input type="checkbox"/> 農耕作業用	廃車年月日	令和 年 月 日
<input type="checkbox"/> 譲渡		<input type="checkbox"/> 第二種乙(0.09L以下)	<input type="checkbox"/> フォークリフト		
<input type="checkbox"/> 転出		<input type="checkbox"/> 第二種甲(0.125L以下)	<input type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 盗難		<input type="checkbox"/> ミニカー(0.05L以下)	()		
<input type="checkbox"/> その他()		車輪数: <input type="checkbox"/> 2輪 <input type="checkbox"/> 3輪 <input type="checkbox"/> 4輪以上			

納税者	住所又は所在地	〒□□□-□□□□		主たる定置場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ 大治町大字			
	(フリガナ)				2.			
	氏名又は名称	Ⓜ		車名(メーカー名)	型式及び年式	原動機の型式番号		
	生年月日	大・昭・平 年 月 日	電話番号		型 年式			
義務使用者	住所又は所在地	〒□□□-□□□□		車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力 CC L kW		
	(フリガナ)			標識返納の有無		標識の返納がない場合、その理由		
	氏名又は名称	Ⓜ		1. 有	イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他			
	生年月日	大・昭・平 年 月 日	電話番号	2. 無	〔 具体的に: 〕			
届出者	住所又は所在地			盗難届出	届出年月日	令和 年 月 日	被害年月日	令和 年 月 日
	(フリガナ)				届出警察署	警察署 交番・駐在所		
	氏名又は名称				受理番号	令和 年 号		
	電話番号							

処 理 欄	[添付書類]	[標識弁償金]	課長	課長補佐	係長	係	確認者	取扱者
	<input type="checkbox"/> 解体証明書 <input type="checkbox"/> 受理番号教示書(証明書等) <input type="checkbox"/> その他 ()	要・不要						

軽自動車税種別割廃車申告書兼標識返納書の記載のしかた

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成してください。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)にレを記入してください。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入してください。
- 4 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入してください。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者ある場合に記入してください。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入してください。
- 7 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲んでください。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を[]に記入してください。
- 8 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入してください。